

実証主義と社会進化論

2019 年本試

問 7 自然選択(自然淘汰)や適者生存を論じた思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

35

- ① ダーウィンによれば、あらゆる生物は共通の祖先から枝分かれしながら進化してきたのであり、自然選択(自然淘汰)によって環境によりよく適応した種が生き残っていく。
- ② ダーウィンによれば、あらゆる生物の種はそれぞれの固有の祖先から変化することはなく、自然選択(自然淘汰)によって環境によりよく適応した種が生き残っていく。
- ③ スпенサーによれば、人間社会もまた自然選択(自然淘汰)の法則に従っており、適者生存のメカニズムを通じて軍事的指導者が支配する社会へと進化していく。
- ④ スペンサーによれば、人間社会もまた自然選択(自然淘汰)の法則に従っており、適者生存のメカニズムを国家が人為的に統制することで社会は進化していく。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 7	35	①	3

2015 年本試

問 4 次のア～ウは，進歩や進化を論じた思想家の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

4

- ア ショーペンハウアーは，世界史を「自由の意識の進歩」と捉え，一人の人間が自由であった時代から，万人が自由な時代に進むと論じた。
- イ スпенサーは，進化論を社会に適用し，自由競争と適者生存のメカニズムが国家等の干渉を受けないとき，分業が進み社会が発展すると論じた。
- ウ ヴォルテールは，伝統的身分や宗教的権威が君臨する旧制度を批判し，階級闘争による歴史の必然的進歩が，革命によって成就すると論じた。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問 4 社会学の創設者コントの思想の記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 人間の知性は，環境に適応するための道具である。この創造的知性によって人間性を改善し，理想的な民主主義社会を作り上げねばならない。
- ② 人間においては，実存が本質に先立ち，あらかじめ決まった本性はない。このように自由な人間は，積極的に社会参加しなければならない。
- ③ 自由を本質とする精神は，まず個人の主観的精神として現れ，次に社会関係としての客観的精神となり，最後に両者を統一する絶対精神となる。

- ④ 人間の知識の発展は，神学的段階，形而上学的段階，実証的段階の三つに分けられ，その三段階は社会の進歩の三段階に対応している。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 4	4	⑥	3
第 4 問	問 4	32	④	2

2013 年追試

問 6 次のア～ウは社会の変化と個人の関係についての思想の記述であるが、それぞれの思想家のものか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

35

ア 創造的な生命の流れは、自己防衛の本能に基づく閉鎖的な社会から普遍的な人類愛に基づく社会へと人間を向かわせる。その転換は、人類愛をそなえた人物の創造的行為によって成し遂げられる。

イ 個人は適者生存のメカニズムと自由競争によってふるいにかけてられ、社会は共同性のより高い状態へと変容していく。そして、最終的に社会は、個人の権利が尊重され、個人の自由が実現される産業型社会へと発展する。

ウ 人間精神は、科学の精神を最高段階として、三段階の進歩を遂げる。科学の精神をそなえた科学者は、事実の観察を通して発見した社会の発展法則に基づき、社会を設計する必要がある。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | ア | スペンサー | イ | シェリング | ウ | ベルクソン |
| ② | ア | スペンサー | イ | ベルクソン | ウ | シェリング |
| ③ | ア | コント | イ | ベルクソン | ウ | シェリング |
| ④ | ア | コント | イ | シェリング | ウ | ベルクソン |
| ⑤ | ア | シェリング | イ | スペンサー | ウ | コント |
| ⑥ | ア | シェリング | イ | コント | ウ | スペンサー |
| ⑦ | ア | ベルクソン | イ | コント | ウ | スペンサー |
| ⑧ | ア | ベルクソン | イ | スペンサー | ウ | コント |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 6	35	⑧	3

2011 年追試

問 4 次のア～エはそれぞれ誰^{だれ}の思想であるか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 26

ア 集団生活を規制する国家のあり方の変革は、空想的にではなく科学的に構
想可能であるが、その国家もいずれは不可避免的に滅ぶ。

イ 社会は生物のような有機体であり、政府が介入しない自由な競争を通じ、
適者生存の原理に基づいてよりよい状態へと進化する。

ウ 人間は生来他人を思いやり、社会の幸福のために献身することに喜びを感
じるので、最大多数の最大幸福の実現を追求するようになる。

エ 人間社会を支える知識のあり方も進歩するのであり、観察された現象の間
に法則を確立するような実証的学問こそ、知識の最高の段階である。

- | | | | | | | | | |
|---|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|
| ① | ア | J. S. ミル | イ | コント | ウ | エンゲルス | エ | スペンサー |
| ② | ア | エンゲルス | イ | J. S. ミル | ウ | コント | エ | スペンサー |
| ③ | ア | コント | イ | J. S. ミル | ウ | スペンサー | エ | エンゲルス |
| ④ | ア | コント | イ | スペンサー | ウ | J. S. ミル | エ | エンゲルス |
| ⑤ | ア | エンゲルス | イ | スペンサー | ウ | J. S. ミル | エ | コント |
| ⑥ | ア | J. S. ミル | イ | エンゲルス | ウ | スペンサー | エ | コント |
| ⑦ | ア | スペンサー | イ | エンゲルス | ウ | コント | エ | J. S. ミル |
| ⑧ | ア | スペンサー | イ | コント | ウ | エンゲルス | エ | J. S. ミル |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 4	26	⑤	3

2010 年本試

問 5 実証主義と同じく人間や社会の捉え方に影響を与えた新たな理論の一つにダーウィンの進化論がある。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 人間を含めた生物は、突然変異と自然選択に基づいて、環境に適応することにより、系統的に分化して、多様なものとなっていく。
- ② 人間を含めた生物は、部分としての器官からなる全体的な有機体であるが、社会も部分としての個体からなる有機的な集合体である。
- ③ 人間を含めた生物は、想像を絶するほど多様であるため、偶然の諸連鎖ではなく突然の創造によって誕生したと考えざるを得ない。
- ④ 人間を含めた生物は、遺伝的に優れた形質をもつ子孫を保護し、劣るとされる形質をもつ子孫を排除すべく管理されるべきである。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 5	27	①	3

2007 年本試

問 6 自然法を批判する立場には実証主義がある。知識について実証主義的な主張をするスペンサーの思想として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 真の知識は自然をありのままに観察することによって得られるのだから、我々の観察をゆがめる先入見や偏見を排除しなければならない。
- ② 真の知識は疑うことのできないものであるから、「われ思う、ゆえにわれあり」という絶対に疑いえない真理によって学問的知識は成り立つ。
- ③ 人間の知識には三つの発展段階があり、このうち学問と呼びうるのは、経験的事実に即して諸現象の法則を探究する最高の段階だけである。
- ④ 科学によって知識の総合を目指すべきであり、生物学にみる進化の考え方を応用することで、人間社会についても科学的知識を得ることができる。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 6	28	④	3

2006 年本試

問 4 科学万能主義の成立に影響を与えたものとしてコントの実証主義があるが、その主張として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 本当の知識は、合理的思考のみによって得られるものに限られるので、感覚に由来する知識は退けねばならない。
- ② 本当の知識は、観察された事実を基礎とするものに限られるので、経験を越えたものに関する知識は退けねばならない。
- ③ 本当の知識は、純粹に事柄を見る態度に基づくものに限られるが、実用のためのものでも知識として認められる。
- ④ 本当の知識は、実生活にとって有用なものに限られるが、宗教的なものも、有用であれば本当の知識として認められる。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 4	25	②	3